



At the heart of the image

デジタル一眼レフカメラ

D500

世界はここまで、凝縮できる。



新製品

2016.2.20



撮影領域は、すべてを超えて拡大する。

被写体の速さも、暗さも。そして、自らの使いやすさも。このカメラは、自由な映像表現の前に立ちはだかる数々の制約を打ち破る。新世代AFシステム、新画像処理エンジン EXPEED 5、14ビットロスレス圧縮RAWでも最大200コマまで記録できる約10コマ/秒の高速連続撮影、4K UHD対応の動画機能、そして、タッチパネル採用の高解像度画像モニター。数々の高度な仕様をプロフェッショナルモデルD5と共有し、さらに進化した機動力と融合した、ニコンDXフォーマット最強モデルD500。表現者への敬意とデジタル一眼レフカメラへの熱い思いが、ここに結実した。

・レンズ: AF-S NIKKOR 70-200mm f/2.8G ED VR II ・露出モード: シャッター優先オート、1/2000 秒、f/5.6 ・ホワイトバランス: AUTO 0 ・ISO 感度: 200 ・ピクチャーコントロール: スタンダード

© Marcel Lämmerhirt

New D500

2016年4月下旬発売予定

D500 価格: オープンプライス JANコード [4960759 146441] 付属品: Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL15、バッテリーチャージャー MH-25a、フッ素コート付きファインダーアイピース DK-17F、USBケーブル UC-E22、USBケーブルクリップ、HDMIケーブルクリップ、ストラップ AN-DC17、ボディキャップ BF-1B
D500 16-80 VRレンズキット 価格: オープンプライス JANコード [4960759 146458] キット内容: D500・AF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VR
●記録媒体は別売です。 ●オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせください。



SnapBridge

153 AF POINTS

最上位機種のために磨き上げた、 飛躍的な捕捉力を発揮する153点AFシステム。



© Marcel Lämmerhirt

動体の捕捉性能・追従性能向上に 貢献するAF専用エンジン **New**

D500はD5同様、153点のAFセンサーからの膨大なデータを瞬時に演算するAF専用エンジンを搭載。シーケンス制御マイコンと複数の処理を並行して実行することで、演算処理、制御を総合的に高速化しました。これにより、153点のフォーカスポイントによる高度な被写体検出や180KピクセルRGBセンサーによる撮影シーンのより詳細な解析を効率よく連携させ、かつてない動体捕捉力を発揮する、高精度AFへと導きます。約10コマ/秒の高速連続撮影時にも、動きの変化が激しい被写体に的確にAF追従。狙った位置により正確にピントを合わせ、安定したAF精度を発揮します。



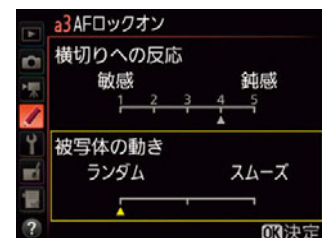
テレコンバーター使用時にも 高いAF性能を発揮

合成F値が5.6までの明るさの場合は、153点すべてのフォーカスポイントが有効*。合成F値が8となる場合でも、15点(うち9点選択可能)のフォーカスポイントが有効です。

* 一部の組み合わせでは、クロスセンサーとして機能するフォーカスポイントの数が変動します。

撮影状況に応じて追従特性を直観的に カスタマイズできるAFロックオン **New**

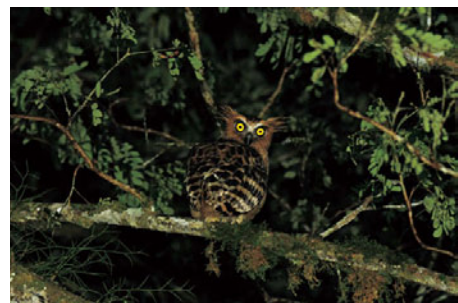
スピードスケートのような特定の選手を追い続ける撮影と、ラグビーやサッカーのような次々と入れ替わるゲームの主導権を握る選手を狙いたい撮影とは、求められるAF追従特性が異なります。この要求に応えるため、D500はAFロックオンの設定方法を改良。「横切りへの反応」(カメラ前を横切る障害物へのAFの反応)を[敏感](横切った被写体に素早く反応してピントが合いやすく、横切り被写体通過後は素早く元の被写体にピントが合う)～[鈍感](横切る被写体があっても、元の被写体からピントが外れにくい)で設定し、「被写体の動き」の特徴を[ランダム](動きの速度が急激に変わる)～[スムーズ](ゆるやかな速度変化で動く)で設定することで、撮影目的に最適なAF制御を直感的に設定できます。たとえば、一定の速度で被写体がカメラに近づいてくるスピードスケートでは、横切りへの反応「3」、被写体の動き「スムーズ」の組み合わせが最適。また、被写体の動きの速度変化が急激で複数のプレーヤーが交錯するサッカーでは、横切りへの反応「2」、被写体の動き「標準」(中央)が適しています。



撮影シーンを広げる -4 EVまでの低輝度対応 **New**

新開発のマルチCAM 20Kオートフォーカスセンサーモジュールは、低ノイズを追求して中央のフォーカスポイントで-4 EV、その他のフォーカスポイントすべてで-3 EV*対応を達成。低輝度下やコントラストの低い被写体でも、AFが可能。最高常用感度ISO 51200の高感度性能、拡張した測光の低輝度限界性能と相まって、撮影シーンをさらに広げます。

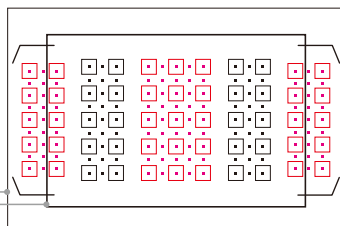
*ISO 100、常温20℃のとき。



肉眼でも被写体を捉えにくいほどの暗いシーンでもAFが可能。
© C.S.Ling

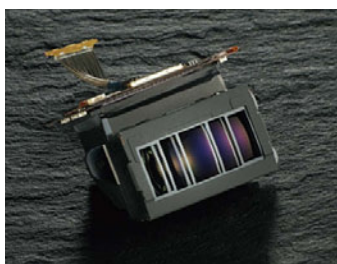
飛躍的な被写体捕捉力を発揮する 広域・高密度の153点AFシステム **New**

会心の一枚を生み出すため、D500が目指したのは、革新的なAF性能の実現です。位相差AFには、D5と同じマルチCAM 20Kオートフォーカスセンサーモジュールを採用。153点(選択可能ポイント55点)のフォーカスポイントが撮像範囲を極めて広く、高密度にカバーし、このうち99点をクロスセンサーとして、中央部と周辺部に効率よく配置しています。これにより、画面周辺の被写体も捉えやすく構図の自由度が拡大。また、小さな被写体はもとより、全体にコントラストが低い被写体も的確に検出し、ピントを合わせます。シングルポイントAFは、狙った位置にピント合わせを実行。ダイナミックAF、グループエリアAF、3D-トラッキング、オートエリアAFは、多点化したフォーカスポイントで各AF領域をより高密度にカバーして被写体を捉え、高いAF追従性能を発揮します。



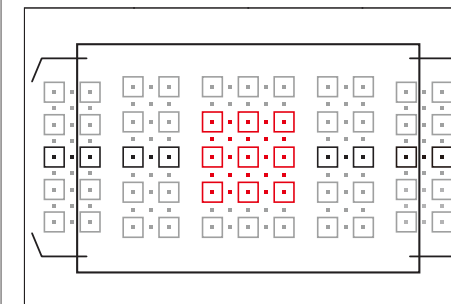
[1.3x]
フォーカスポイント[117点]: □/□/■/■
(クロスセンサー[63点]: □/■)
選択可能フォーカスポイント[45点]: □/□
(クロスセンサー[25点]: □)

[DX]
フォーカスポイント[153点]: □/□/■/■
(クロスセンサー[99点]: □/■)
選択可能フォーカスポイント[55点]: □/□
(クロスセンサー[35点]: □)



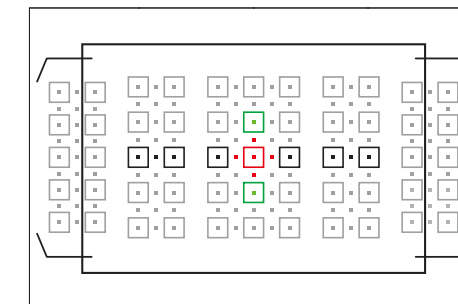
マルチCAM 20Kオートフォーカス
センサーモジュール

AF-S/AF-Iテレコンバーター使用時のAF、フォーカスイドが可能なフォーカスポイント 合成F値が5.6超～8未満の組み合わせ



フォーカスポイント[37点]: □/□/■/■
選択可能フォーカスポイント[17点]: □/□
クロスセンサー [25点]: □/■

合成F値が8になる組み合わせ



フォーカスポイント [15点]: □/□/■/■
選択可能フォーカスポイント [9点]: □/□/□
クロスセンサー [5点]: □/■

・クロスセンサー以外のフォーカスポイントは、ラインセンサーで横線(□)は縦線を検出します。



D500 + AF-S TELECONVERTER TC-20E III + AF-S NIKKOR 500mm f/4E FL ED VR

一時的なモード切り換えができる AFエリアモードの割り込み機能 **New**

動きの激しいスポーツシーンをダイナミックAFで撮影しているときに止まっている人物のスナップを撮りたいときなどに、AFエリアモードを一時的に切り換え可能です。カスタムメニューで、カスタムボタン(Pvボタン、Fn1ボタンおよびレンズのフォーカス作動ボタン等)に任意の[AFエリアモード]を割り当てると、そのボタンを押している間、割り当てたAFエリアモード(「3D-トラッキング」を除く)に切り換え、ボタンを放すと元のAFエリアモードに復帰します。



レンズとの微差調整が簡単にできる AF微調節の自動設定 **New**

ファインダー撮影時、装着レンズごとに厳密なピント合わせを行いたいときに有効なAF微調節の設定を自動化(手動設定も可能)。静止画ライブビューを使ってレンズの機種ごとに簡単に調節値を設定、登録できます*。

* 設定したAF微調節値を撮影時に有効とするためには、セットアップメニューの[AF微調節]を[する]に設定してください。



静止画ライブビューでピントを合わせ、AFモードボタンと動画撮影ボタンを2秒以上同時に押し、調節値を自動設定。

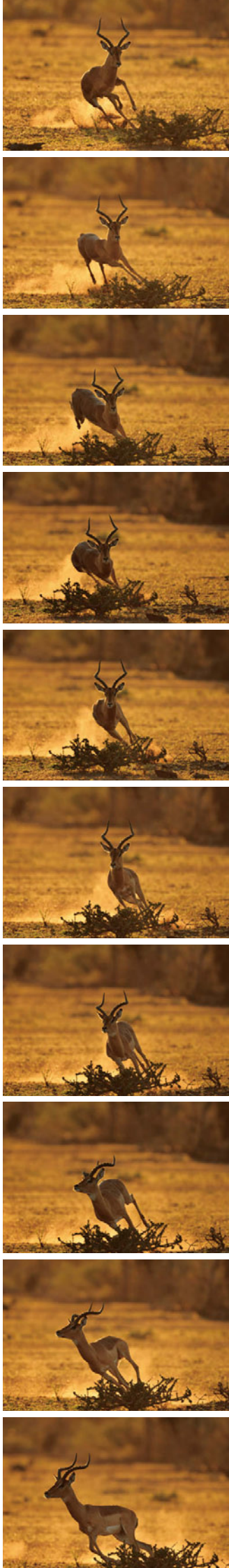
静止画ライブビューの画面(左上の画像)内に、被写体(ニコンブランドシンボル)がこの程度の大きさを占める撮影距離を確認して、ピント合わせを実行。目安として「そのレンズで人物を撮る際にベストアップポートレート」の大きさとなる撮影距離で行うことをおすすめします。



・レンズ: AF-S NIKKOR 300mm f/4E PF ED VR
・露出モード: シャッター優先オート、1/2500秒、f/4
・ホワイトバランス: AUTO 0
・ISO 感度: 400
・ピクチャーコントロール: スタンダード
© Marcel Lämmerhirt

DX UP TO 200コマ/秒 約10コマ/秒の高速連続撮影 AGILITY

最大200コマ・約10コマ/秒の高速連続撮影。
軽快な望遠撮影ができる高い機動力。



・レンズ: AF-S NIKKOR 500mm f/4E FL ED VR ・露出モード: 絞り優先オート、1/1250秒、f/4 ・ホワイトバランス: 晴天 ・ISO感度: 250
・ピクチャーコントロール: スタンダード
© Go Yamagata

最大200コマまで連続できる 約10コマ/秒の高速連続撮影

New

D500は撮像素子の高速読み出し、新画像処理エンジン EXPEED 5の高い処理能力、刷新したミラーシーケンスにより、約10コマ/秒^{※1}の高速連続撮影が可能。起動時間約0.12秒、リリースタイムラグ約0.050秒という高速レスポンスと相まって、決定的な瞬間をより確実に捉えます。さらに、バッファメモリーの大容量化などにより、JPEGだけでなく、14ビット記録のロスレス圧縮RAWでも200コマ^{※2}まで連続撮影可能。最高の一瞬をより確実に捉えます。

- ※1 AFモードがAF-C、1/250秒以上の高速シャッタースピード、電源がEN-EL15で、その他が初期設定のとき。
- ※2 Lexar Professional 2933× XQD 2.0(64 GB)のメモリーカードを使用した場合。



動体を追い続けやすい 安定したファインダー像

New

高速連続撮影時に動きまわる被写体を的確に追い続けるためには、安定したファインダー像を確認し続けられることが重要です。D500は、ミラー駆動機構に急加速・減速に適したコアレスモーターと信頼性の高いミラーバルンサー、そして、独自のミラー駆動アシスト機構を採用しました。ミラー駆動アシスト機構によるミラーアップ完了直前での減速、コアレスモーターの制御によるミラーダウン完了直前での減速とミラーバルンサーによる衝撃吸収で、ミラーアップ、ミラーダウン両方のバウンドを効果的に抑制し、ファインダー像のブレを低減。安定したファインダー像を実現しています。

望遠撮影に優れた高い機動力

D500は、高い被写体捕捉力を発揮するAFや高速連続撮影など、FXフォーマットの最上位機種D5とほぼ同等の最高性能を持ちながら、より軽快な望遠撮影が可能。DXフォーマットの撮影画角は、撮像素子の大きさの違いにより装着レンズの焦点距離の約1.5倍の焦点距離の画角に相当[※]するため、FXボディよりも小型・軽量のレンズとの組み合わせで望遠撮影が可能です。また、D500は高剛性炭素繊維複合素材とマグネシウム合金を採用し、モノコック構造とすることで耐久性を維持しながら軽量化を実現。撮影機材のボリュームを極力削減できるので、旅行などに持って行く場合にも便利です。

※ 35mm判換算。

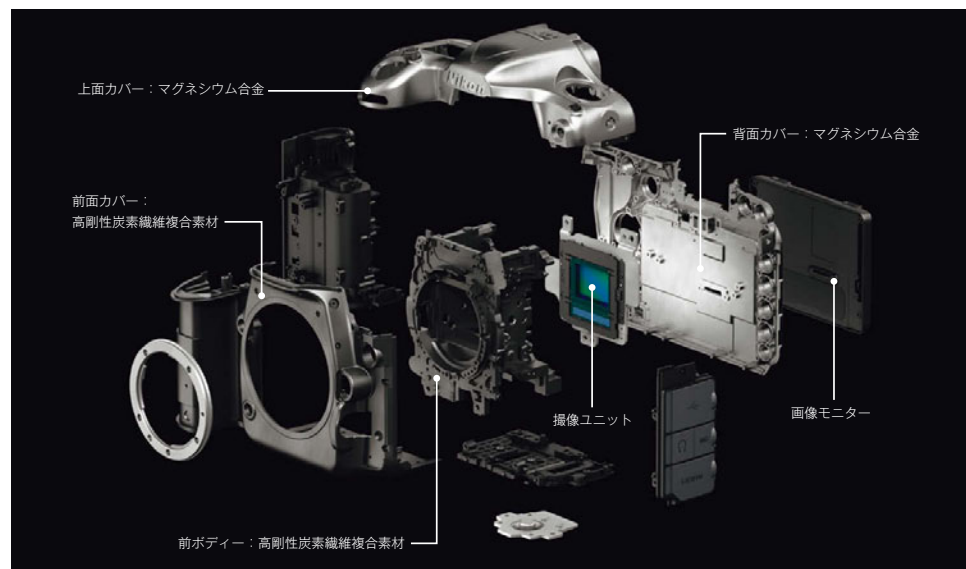
軽量のキットレンズとの 組み合わせで高い機動力を発揮

軽量の5倍標準ズームレンズ、AF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VRをキットレンズに採用。35mm判換算で、24-120mmレンズ相当の幅広い画角をカバーしながら、DXレンズ初のナノクリスタルコート、フッ素コート、電磁絞り機構、手ブレ補正効果4.0段^{※1}のVR機構など高度な仕様を備えています。D500と組み合わせても質量はわずか約1340g^{※2}。高い光学性能を、気軽に楽しめます。

- ※1 CIPA規格準拠。NORMALモード。APS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したレンズ交換式デジタル一眼レフカメラ使用時。最も望遠側で測定。
- ※2 バッテリー、XQDカード1枚、レンズを含む。



AF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VR
JANコード [4960759 029218]



焦点距離 600mm (相当^{※1}) の画角が得られる組み合わせ



撮像範囲 1.3×で、 さらなる望遠撮影が可能

被写体をさらに大きく捉えたいのにレンズを交換できない場合には、1.3×の撮像範囲が便利です。撮影画角[※]は、装着レンズの焦点距離の約2倍相当 ([DX] 時のさらに約1.3倍相当) の画角となり、大胆な構図変更が素早く行えます。

※ 35mm判換算。



© Todd Owyong 1.3x





・レンズ: AF-S Micro NIKKOR 60mm f/2.8G ED
・露出モード: マニュアル, 1/160秒, f/8
・ホワイトバランス: 色温度 (5560 K)
・ISO 感度: 51200
・ピクチャーコントロール: スタンダード
© C.S.Ling

ISO 51200 with EXPEED 5

高感度時の驚異的な低ノイズを実現する、 優れた画質設計。



・レンズ: AF-S NIKKOR 14-24mm f/2.8G ED
・露出モード: マニュアル、1/250秒、f/2.8
・ホワイトバランス: AUTO 0
・ISO 感度: 4000
・ピクチャーコントロール: スタンダード
© Todd Owyong

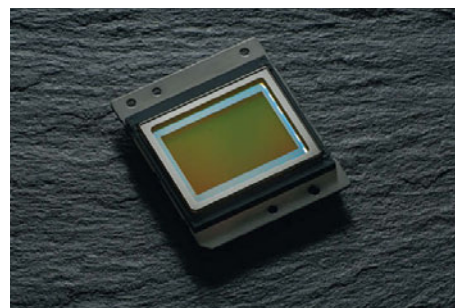
驚異的な処理能力を発揮する 新画像処理エンジン EXPEED 5

D5と同じ最新の画像処理エンジン EXPEED 5が、驚異的な演算処理能力を発揮。撮像素子から高速で読み出されるデータを高速処理し、約10コマ/秒の高速連続撮影、4K UHD (3840×2160) /30p動画を可能にしています。また、さらに強化した新たなノイズ低減アルゴリズムによって、鮮鋭感を保ちながら従来以上に効果的にノイズを低減します。微妙なグラデーションも、今まで以上に滑らかな階調表現で描写します。



新開発のニコンDXフォーマット CMOSセンサー

驚異的な低ノイズと、実用的な解像度を両立させるため、新設計のニコンDXフォーマット CMOSセンサーを採用。有効画素数2088万画素の解像度を確保しながら、内部回路の構造やA/D変換など、随所で数々の工夫を積み重ねることで撮像素子内部のノイズを大幅に低減し、高感度画質の向上に大きく寄与。また、光学ローパスフィルターレス仕様とすることで、鮮鋭感の高い画づくりを実現しています。



撮影領域を大幅に広げる ISO 100 ~ 51200の広い感度域

D500は常用感度ISO 100 ~ 51200対応を実現。高感度域でもこれまで以上に被写体の鮮鋭感を維持しながら、ノイズが少なくメリハリのある描写が可能です。さらに、Lo 1 (ISO 50相当) までの減感、Hi 5 (ISO 1640000相当) までの驚異的な増感も可能。低輝度対応力が向上した測光・AF性能と相まって、今までは難しかったレベルの暗いシーンでも容易に撮影できます。



ISO 51200で撮影。
© Go Yamagata

好みや目的に応じて選べる 3種類のホワイトバランス「AUTO」

D5同様、ホワイトバランスの「AUTO」を3種類搭載し、好みや目的に応じた色味の選択肢を拡大しています。[白を優先する]は、色温度の低い(赤みがかった)光源下でも白い被写体を忠実に白く再現。[標準]は、環境光の雰囲気と被写体本来の色味とのバランスの取れた仕上がりとります。[電球色を残す]は、白熱電球などの照明の色味を生かした、見た目に近い暖かみが残る画像に仕上げます。



[AUTO 0 : 白を優先する]



[AUTO 1 : 標準]



[AUTO 2 : 電球色を残す]
© Todd Owyong

180KピクセルRGBセンサーによる アドバンスドシーン認識システム

D5と同様、測光センサーには180KピクセルRGBセンサー(約180,000ピクセル)を採用。小さな顔や動きのあるシーンでの顔の検出力を一段と強化しました。検出した顔の情報はマルチパターン測光^{※1}やi-TTL-BL調光、オートエリアAF、3D-トラッキング^{※1}、アクティブD-ライティングなどに応用。自動制御の精度を高めています。さらに、測光の低輝度限界を-3 EV^{※2}まで拡張。照明のフリッカーを検出する機能も加わり、静止画のフリッカー低減を可能にしています。

※1 顔認識「する」、「しない」の選択が可能。
※2 ISO 100換算、50mm f/1.4レンズ使用時、常温20℃。マルチパターン測光、中央部重点測光時。

静止画のフリッカー低減機能(連続撮影時の例)



意図した画づくりを柔軟に追求できる ピクチャーコントロールシステム

作画意図に応じたピクチャーコントロールを選んで撮影するだけで、簡単に特徴的な画づくりができる「ピクチャーコントロールシステム」。7つのピクチャーコントロールのパラメーターを調整して、画の調子を自由に変更することもできます。さらに、自分の好みや用途に応じて調整したカスタムピクチャーコントロールをカメラに登録可能(9個まで)。カメラに搭載のピクチャーコントロールをベースに、カメラ内で簡単に作成することも、パソコンの「Picture Control Utility 2」(無料ダウンロード)でより詳細に作成することも可能です。作成したカスタムピクチャーコントロールファイルは、メールに添付して共有することもできます。

ちらつく照明下でも露出が安定する 静止画のフリッカー低減機能

蛍光灯など一部の人工照明下では、照明の明滅による明るさのチラツキ(フリッカー現象)によって、一部の画像が暗めに写ることがあります。D500ではその影響を避けるため、静止画撮影にもフリッカー低減機能を搭載。「フリッカー低減」を[する]に設定すると、フリッカーによる明るさのピークをカメラが検出し、常に「明」のピークでシャッターがきれるよう自動的にタイミングをずらして撮影。露出の安定した画像が得られます*。

* 連続撮影速度が低下することがあります。



画面表示が大きくなり、調整時の画像の変化が確認しやすくなった Picture Control Utility 2。



4K UHD

マルチメディア ユーザーをサポートする 4K UHD 対応の動画機能。

マルチメディアユーザーに必須の **New**
4K UHD(3840×2160)動画対応

1080/60pに加えて4K UHD(3840×2160) 30p/25p/24pに対応。新画像処理エンジンEXPEED 5により、ディテールに富んだ極めて鮮鋭感の高い映像が得られます。しかも、ISO 100～51200、さらにHi 5(ISO 1640000相当)までと対応感度域が広く、DXフォーマットの高い機動性と相まって撮影領域を拡大。動画専用に改良した滑らかな露出制御とプロフェッショナルに高く評価されるNIKKORレンズの描写力で、美しい映像を生み出します。記録時間は最長29分59秒。HDMIケーブルを接続し、同時出力で外部モニターに表示したり、非圧縮動画を外部レコーダーに記録したりすることもできます。また、4K UHDの映像を編集でフルHDにコンバートして、より鮮鋭感の高い映像に仕立てることも可能です。



カメラ内で簡単に微速度動画を生成できる
4K UHD対応の微速度撮影機能

雲の流れや街の人波などを、時間を凝縮してドラマチックに表現する「微速度動画」。D500ではフルHDだけでなく、4K UHD動画*としてカメラ内で生成できます。露出平滑化機能を用いて撮影すれば、夜明けや夕暮れのような明るさが大きく変化するシーンでも、絞り優先オートなどで自動的に露出を合わせながら前のコマとの露出差を抑制。1コマずつでは気にならないコマ毎のわずかな露出差を小さくすることで、動画として再生したときの映像のチラツキを効果的に抑えます。露出平滑化機能は、最大9999コマ撮影できるインターバルタイマー撮影にも適用できます。

* 4K UHDの微速度撮影の記録時間は最長3分です。

ステレオマイクロホン ME-1
JANコード [4960759 128874]

ME-1装着時(別売)

手持ち撮影時に有効な **New**
電子手ブレ補正(フルHD、HD時)

フルHD、HD動画撮影時に、手持ち撮影による上下、左右、撮影レンズを中心とする回転の3方向の手ブレの影響を軽減する、「電子手ブレ補正」機能を搭載*。三脚等を設置できない場所や、設置する時間がないとっさの撮影時などに便利です。NIKKORレンズの光学手ブレ補正(VR機能)との併用で、より効果的にブレを軽減できます。

* 撮像範囲がDXの場合、画角が若干狭くなります。



動画にも適用できる **New**
アクティブD-ライティング(フルHD、HD時)

白とび、黒つぶれの両方を抑えながら、見た目に近い明るさを再現するアクティブD-ライティング。D500ではこの機能をフルHD、HD動画にも適用できます。階調豊かで自然な明るさの映像が得られるので、画像調整をせずに撮影したままの映像を用いたい場合に便利な機能です。



アクティブD-ライティング [強め]

Mモード時の感度自動制御

暗いシーンから明るいシーンへ明るさが急激に変化するシーンを1テイクで撮影する場合などに便利な、「Mモード時の感度自動制御」。露出モードM(マニュアル)で、シャッタースピードと絞りを固定して被写体のブレ具合と被写界深度を一定に保ちながら、感度だけで露出を自動制御できます。感度が高くなりすぎないように制御



御上限感度(ISO 200～Hi 5)の設定も可能です。

動画撮影のワークフローを効率化する
動画専用機能

「動画撮影メニュー」を、独立したメニューとして配置。ホワイトバランスやピクチャーコントロールなどは、動画専用の内容を設定できるので、静止画と動画を交互に撮影する場合にも、設定し直す必要がありません。動画ライブビュー時や動画撮影時ともに、iボタンで動画機能の設定画面に素早くアクセスすることも可能です。



動画撮影に便利なカスタム設定

動画のカスタムメニューでPvボタンとFnボタンに「露出補正」機能を割り当てれば、動画撮影中でもボタン操作で滑らかに露出補正が可能。Pvボタン、Fnボタンには「パワー絞リ」*機能も割り当てることができ、スムーズに絞りを制御して、シーンに応じて被写界深度を滑らかに変更できます。

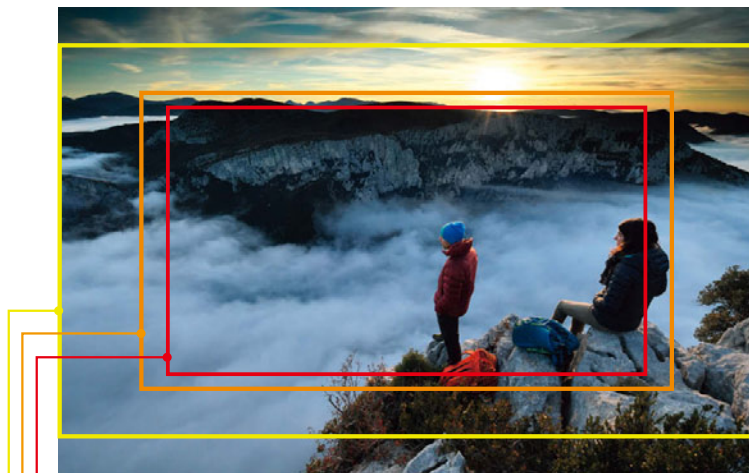
* 露出モードA、M時のみ動作。

臨場感あふれる音声収録ができる
充実したサウンドコントロール

D500は、ステレオマイクを内蔵。別売のステレオマイクロホン ME-1、ワイヤレスマイクロホン ME-W1にも対応しています。マイク感度(20段階)は音声レベルインジケータで視覚的に確認しながら、動画撮影中でも調整可能。市販のステレオヘッドホンで音声のモニターも可能です。さらに、街のざわめきなど幅広いシーンに適した「広帯域」と、主に人の声を録音したいときに適した「音声帯域」が選べる「録音帯域」の設定が可能。内蔵マイク使用時には「風切り音低減」も設定できます。



ワイヤレスマイクロホン ME-W1
JANコード [4960759 146038]



[3840×2160]: 4K UHDに対応
1.3×ベースの動画撮像範囲: フルHD、HDに対応
DXベースの動画撮像範囲: フルHD、HDに対応
・動画のアスペクト比(横:縦)は、選択したフォーマットにかかわらず16:9となります。

HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE



INNOVATIVE OPERABILITY

チルト式モニター、タッチ操作、SnapBridge。
時代の期待に応えた DX 最上位機種の操作性。



タッチパネル・チルト機構採用3.2型 New 約236万ドット高解像度画像モニター

最上級モデルとしての使いやすさ、DXフォーマットモデルとしての機動性を強化するため、D5同様画像モニターにタッチパネルを採用。タッチAF、タッチシャッター(静止画撮影時)ができるほか、再生時にはフレームアドバンスバーを使った高速な画像切り換えや著作権情報などの文字入力も可能です。また、上下の広い範囲で自由に角度を変えられる3軸ヒンジ構造のチルト機構を採用。三脚に取り付けたままでもスムーズに操作でき、静止画、動画撮影のアングルの自由度を高めます。約236万ドットと解像度が高く、拡大表示でも極めて鮮明な映像で撮影画像をつぶさに確認可能。色調を、編集作業の基準となるパソコンのモニターに合わせるなど、カスタマイズすることもできます。



対角視野角約30.8°の視野角も実現した New 見やすい光学ファインダー

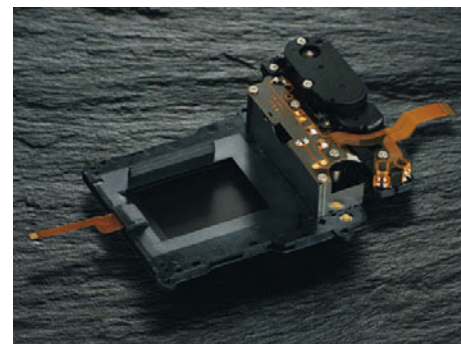
光学ファインダーは大型ガラスペンタプリズムを採用し、倍率約1.0倍、視野率約100%を確保するとともに、対角で約30.8°という史上最大*の広い視野角を実現。電子ビューファインダーのような表示タイムラグや撮影画像の割り込み表示がなく、広い視野で被写体をリアルタイムで確認可能。特に連続撮影を快適に行えます。ファインダー内表示(撮像範囲下の情報表示部)には明るい屋外でも視認性の高い有機EL表示素子を採用。アイピースは丸型を採用しており、D5等とのファインダーアクセサリの共有が容易です。



*2016年1月5日現在、APS-Cサイズの撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラにおいて、ニコン調べ。

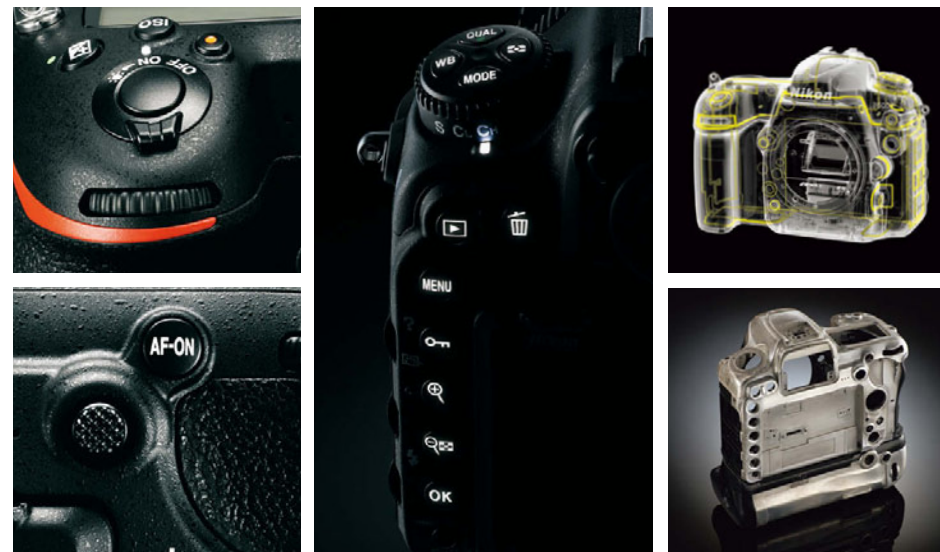
DX最上位機種ならではの 耐久20万回の高精度シャッター

シャッターユニットは、駆動機構とともにカメラに実装した状態で20万回以上のリリーステストをクリアしています。さらに、シャッターをきるたびに先幕走行から後幕走行までの所要時間を計測して誤差を自動補正する、シャッターモニター機能を内蔵。シャッタースピードの設定値または制御値と実際の作動スピードとの誤差を最小限に抑えた制御を可能にしています。



高速データ転送仕様メディア対応 New メモリーカードダブルスロット

UHS-II規格対応のSDカードとXQDカードの2つのメディアを使用可能。どちらもカードへの書き込み速度が速く、連続撮影もテンポよく行えます。各メモリーカードを1枚ずつ装填し、[順次記録]、[バックアップ記録]、[RAW+JPEGの分割記録]と目的に応じて使い分け、撮影画像を効率的に記録することも可能。カード間で記録画像のコピーもでき、動画撮影時には空き容量が十分なカードを記録先として指定できます。



握りやすいグリップと優れた耐環境性能

高剛性炭素繊維複合素材を用いた、内部構造を堅固に守るモノコック構造を採用。ボディの薄型化で実現した深いグリップでホールド性を向上させるとともに、マグネシウム合金の上面カバー、背面カバーと相まって、酷使に耐える強度と剛性を確保しつつ軽量化を実現しています。また、効果的なシーリング処理などにより、高い防塵・防滴性能も確保しています。

D5との統一を図った操作系

シャッターボタン周りのボタンレイアウト。画像モニター左の5つのボタンとFnボタン。D4Sで好評の、フォーカスポイント選択にも使用できるサブセレクター。そして、暗闇での操作をサポートする、DXフォーマットモデルで初めて採用したボタンイルミネーション。撮影機能だけでなく、操作系の多くでもD5の仕様を継承し、D5のサブカメラとしてD500を利用される方の利便性を高めています。

電池寿命を気にせず撮影できる 優れた低消費電力設計

使用電池にはD810、D750、D7200と同じLi-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL15を採用。電源回路の効率化、省電力設計のEXPEED 5の採用などにより、EN-EL15の1回の充電で、1コマ撮影モードで約1240コマ(CIPA規格準拠)、連続撮影モードで約2740コマ(当社試験条件)、動画は約50分(CIPA規格準拠)の撮影が可能です。別売のACアダプター EH-5b(パワーコネクター EP-5B 併用)や、マルチパワーバッテリーパック MB-D17も使用できます。



EN-EL15(付属)



MB-D17装着時(別売)

2016年4月下旬
発売予定
マルチパワー
バッテリーパック
MB-D17
JANコード
[4960759 146496]

多重露出の表現力を拡張する [比較明合成]、[比較暗合成]

2~10コマを重ねて写し込み、1つの画像として記録する多重露出撮影。従来の[加算]、[加算平均]に加え、[比較明合成]、[比較暗合成]が可能です。[比較明合成]は画素ごとに明るさを比較し、明るい方の画素に置き換えて合成。[比較暗合成]は同様に暗い方の画素に置き換えて合成します。[比較明合成]では暗い背景に対して明るい被写体を、[比較暗合成]では明るい背景に対して暗い被写体を複数重ね、印象的な表現の画像をつくり出せます。



比較暗合成

© Marcel Lammerhirt

その他の機能

- 機構プレを極限まで抑える電子先幕シャッター
- 撮影画面の正確な水平合わせが容易にできる「2点拡大」表示
- 従来の「画質」と「圧縮方式」を一元化したメニューで迅速に設定できるJPEG画質
- 使用目的に合わせてL、M、Sの3つのサイズ*から選べるRAWデータ

*「RAWサイズM」、「RAWサイズS」はいずれも12ビット記録ロスレス圧縮。3サイズすべてカメラ内RAW現像が可能。

ニコンの新画像共有アプリケーション 「SnapBridge」に対応

SnapBridge D500を、SnapBridgeアプリ*1をインストールしたスマートフォン*2とBluetooth®で常時接続し、多彩な便利機能が使用可能。撮影画像の価値や利便性を、大幅に高めます。また、D500はNFCに対応*3しており、初回設定時にカメラのNFCマークにスマートフォンをタッチすることで、簡単にBluetooth接続が可能。より高速の通信が可能なWi-Fi®も搭載しており、アプリケーション上からWi-Fiに切り換えて画像を高速に転送できます。

*1 各スマートフォンのアプリストアからダウンロード(無料)可能。
*2 対応するiPhone®、iPad®、またはタブレットを含むAndroid™端末。
*3 Android™ OSのみ対応。スマートフォンがNFCに対応している必要があります。



SYSTEM COMPATIBILITY

多彩な高性能、高機能アクセサリ一群との連携で映像表現を拡大する、独自のシステム力。

D500の映像表現を強力にサポートするNIKKOR

世界中のプロフェッショナルや写真・映像愛好家が最高の評価と深い信頼を寄せるNIKKOR。そこに凝縮したニコンならではの高度なレンズテクノロジーが、D500のポテンシャルを最大限に引き出します。

9500万本
NIKKOR



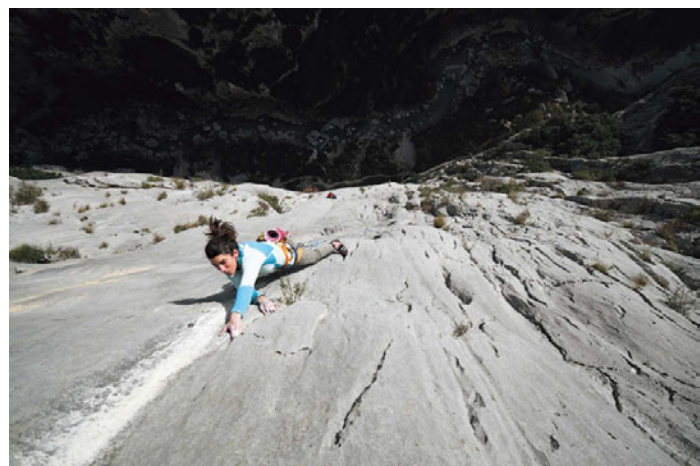
© Keith Ladzinski



AF-S Micro NIKKOR 60mm f/2.8G ED

JANコード[4960759 025623]

無限遠から至近(等倍)まで幅広い撮影倍率を楽しめ、等倍撮影でも絞り開放からシャープな描写力を発揮するマイクロレンズです。ゴーストやフレアの少ない鮮明な画像が得られるナノクリスタルコートを採用。ボケ味が美しく、クローズアップ撮影だけでなく、ポートレートや風景など多彩な撮影に使えます。



© Keith Ladzinski



AF-S DX NIKKOR 10-24mm f/3.5-4.5G ED

JANコード[4960759 025869]

画角109°という超広角域からの、2.4倍超広角ズームレンズ。スナップなどに使いやすい画角を含んでおり、標準レンズとしても高い利用価値があります。また、最短撮影距離が24cm(MF時22cm)と短く、望遠側ではクローズアップ撮影にも使用できます。



© Go Yamagata



AF-S NIKKOR 200-500mm f/5.6E ED VR

JANコード[4960759 145765]

開放F値5.6一定で望遠域から超望遠域までをカバーする超望遠ズームレンズ。EDレンズの採用で色収差を抑えた、高い光学性能をズーム全域で実現します。NORMALモード撮影時、手ブレ補正効果4.5段*1のVR機構を搭載。動体撮影に適したSPORTモードも搭載しています。また、電磁絞り機構による高速連続撮影時のAEの安定性で、野鳥や飛行機などの決定的な瞬間の美しい描写が可能です。



© Marcel Lämmerhirt



AF-S NIKKOR 300mm f/4E PF ED VR

JANコード[4960759 029126]

NIKKOR初採用のPF(位相フレネル)レンズにより大幅な軽量・小型化を実現。優れた携行性が、焦点距離450mm相当*2、開放F値4の写実表現を手持ち撮影で可能にしました。手ブレ補正効果が4.5段*1と高いVR機構にはSPORTモードも搭載。また、ナノクリスタルコートを採用し、逆光時のゴーストの発生を抑えるほか、PFレンズ、EDレンズの採用で、色収差の少ない高い光学性能を実現。電磁絞り機構やレンズ前面にニコン独自のフッ素コートを採用するなど高度な仕様を備えています。

D500とSB-5000の連携で機能を拡張したニコンクリエイティブライティングシステム

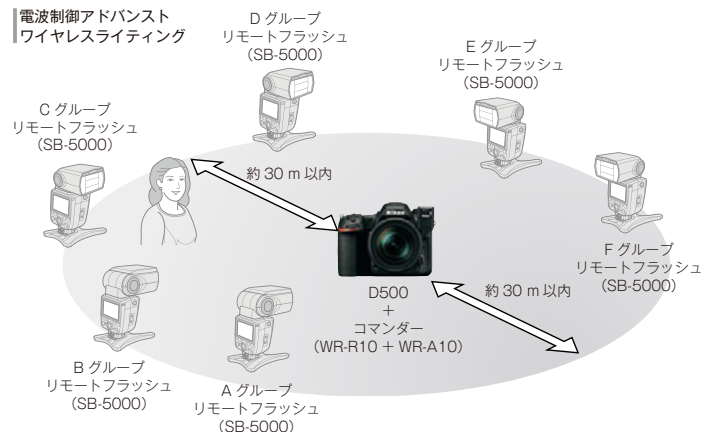
■ライティングの可能性を拡大する 電波制御アドバンストワイヤレスライティング



2016年3月発売予定
スピードライト SB-5000
JANコード [4960759 146335]

D500に装着したワイヤレスリモートコントローラー WR-R10*1(別売)を介して、リモートフラッシュ*2を電波で制御する、多灯ワイヤレスライティングが行えます。電波制御のため、リモートフラッシュが物陰や遠くにある、あるいは周囲が非常に明るいなど、従来の光制御では光が届きにくい撮影環境でも制御が可能(通信距離は約30m*3)。リモートフラッシュは最大18台まで制御でき、自由度の高いライティングが行えます。また、D500に従来のニコンスピードライト(マスターフラッシュまたはコマンドーとして使用)*4とWR-R10(コマ

ンダーとして使用)を装着して、光制御と電波制御を併用したアドバンストワイヤレスライティング(各最大3グループ)も可能です。



■パソコンからスピードライトの設定・操作ができる ユニファイドフラッシュコントロール

D500に装着したスピードライト SB-5000・SB-500・SB-300(いずれも別売)、または、電波制御アドバンストワイヤレスライティングのリモートフラッシュとして用いるSB-5000の、フラッシュ発光に関する各種設定を、D500にももちろん、D500に接続しているパソコン(Camera Control Pro 2*使用)から操作できます。設定の変更は、SB-5000・SB-500・SB-300、D500、パソコンのいずれで行っても相互に共有されます。

* Camera Control Pro 2はバージョンアップ(Ver. 2.23.0以降)が必要です。

より意図に沿ったライティングをサポートする スピードライト使用時の感度自動制御

スピードライト撮影時に感度自動制御を使用する際、適正露出とする対象を[被写体と背景]、[被写体のみ]から選択できます。[被写体と背景]は、主な被写体と背景がともに適切な露出に近づくように感度を自動制御。夜景などの背景も明るく描写できます。[被写体のみ]は、主な被写体が適切な露出となるように感度を自動制御。スピードライトの発光量に過不足が生じる時だけ感度を変更します。また、スピードライト使用時の制御上限感度を、非使用時とは別に設定(ISO 200~Hi 5)できるので、スピードライトで光量を補うときは非使用時より制御上限感度を低く設定することもできます。

高速な有線LAN/無線LAN通信を可能にする 新開発のワイヤレストランスミッター WT-7(別売)

画像や動画ファイルを有線LAN/無線LANでパソコン*1やFTPサーバーへ転送可能。より速く、確実なデータ転送という業務コースでのニーズに応えます。有線LANは1000BASE-T対応で、転送速度は最大約1000Mbps*2。無線LANはIEEE802.11acにも対応し、転送速度は最大約866.7Mbps*2で、通信距離は最大約200m*3。また、Camera Control Pro 2(別売)を組み合わせ、パソコン*1からD500を遠隔操作することもできます。



2016年4月下旬発売予定
ワイヤレストランスミッター WT-7
JANコード [4960759 146670]



D500にWT-7を装着

*1 Wireless Transmitter Utility(ニコンのホームページからダウンロード)がインストールされている必要があります。
*2 表示の数値は、規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
*3 無線LANアクセスポイントに大型アンテナを装備している場合、転送速度や通信距離は遮蔽物や電波状態等に影響されます。

■機能強化で利便性を増したHTTPサーバーモード

パソコンやスマートフォンのWebブラウザから、カメラ内のメモリーカードに記録した画像などの閲覧やリモート撮影が可能。D500では、新たに連続撮影にも対応しました。また、WebブラウザからIPTCや文字コメント、著作権情報の編集が可能。最大5台の端末と同時接続できます。

■簡単に無線LAN接続できるアクセスポイントモード

ワイヤレストランスミッター WT-7(別売)を接続・装着したD500を、無線LANアクセスポイントとして使用可能。パソコンやスマートフォン/タブレットと直接簡単に接続できます。

ニコンオリティを追求できる 連携の取れた純正ソフトウェア

■RAW画像現像ソフトウェア Capture NX-D(無料ダウンロード)

RAW(NEF/NRW)ファイルの現像に特化し、露出補正、ホワイトバランス、ピクチャーコントロール、アンシャープマスクなどの調整が可能。新たに自動レタッチブラシを搭載しています。JPEG、TIFFファイルの編集も可能です。

■静止画・動画活用ソフトウェア ViewNX-i(無料ダウンロード)

JPEG、RAW、動画ファイルの閲覧、保存、管理、編集が可能。Capture NX-Dで編集したRAWファイルも閲覧できます。動画編集ソフトウェア ViewNX-Movie Editorと連携して4K UHD動画も編集可能。各Webサービスへのアクセスにも対応しています。

■リモートコントロールソフトウェア Camera Control Pro 2(別売)

有線/無線で接続したパソコンからカメラをリモートコントロール可能。D500に新搭載の静止画撮影時のフリッカー低減機能、動画撮影時のアクティブD-ライティングと、電子手ブレ補正機能、ユニファイドフラッシュコントロールにも使用可能。Windows版64bitネイティブに対応しています。



Capture NX-D

*1 CIPA規格準拠。NORMALモード、35mmフィルムサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラ使用時。ズームレンズは最も望遠側で測定。
*2 35mm判換算

各部の名称



- 1 マイク(ステレオ)
- 2 サブコマンドダイヤル
- 3 プレビューボタン
- 4 ファンクション1ボタン
- 5 ブラケットングボタン
- 6 露出計連動レバー
- 7 シンクローミナル(カバー内)
- 8 10ピンターミナル(カバー内)
- 9 レンズ着脱指標
- 10 レンズ信号接点
- 11 レンズ取り外しボタン
- 12 レンズマウント
- 13 AFモードボタン
- 14 フォーカスモードセレクター
- 15 ミラー
- 16 アイピースシャッターレバー
- 17 削除ボタン/フォーマットボタン
- 18 再生ボタン
- 19 メニューボタン
- 20 プロテクト/ピクチャーコントロール/ヘルプボタン
- 21 拡大ボタン
- 22 サムネイル/縮小/フラッシュモード/調光補正ボタン
- 23 OKボタン
- 24 ファンクション2ボタン
- 25 ファインダー接眼窓
- 26 アイピース
- 27 スピーカー
- 28 サブセレクター
- 29 AF-ONボタン
- 30 メインコマンドダイヤル
- 31 メモリーカードカバー
- 32 マルチセレクター

- 33 Nマーク(NFCアンテナ部)
- 34 フォーカスポイントロックレバー
- 35 インフォボタン
- 36 iボタン
- 37 ライブビューセレクター
- 38 ライブビューボタン
- 39 端子カバー(USB端子/ヘッドホン出力端子/外部マイク入力端子/HDMI端子)
- 40 チルト式画像モニター
- 41 メモリーカードアクセランプ
- 42 視度調節ノブ
- 43 レリーズモードダイヤルロックボタン
- 44 画質モード/画像サイズ/ツールボタンリセットボタン
- 45 セルフタイマーランプ
- 46 動画撮影ボタン
- 47 電源スイッチ
- 48 シャッターボタン
- 49 露出補正/ツールボタンリセットボタン
- 50 ISO感度/感度自動制御/フォーマットボタン
- 51 表示パネル
- 52 ストラップ取り付け部(吊り金具)
- 53 ホワイトバランスボタン
- 54 露出モードボタン
- 55 測光モードボタン
- 56 フラッシュ取り付け部(アクセサリシュー)
- 57 距離基準マーク
- 58 視度調節ノブ
- 59 パワーコネクタカバー
- 60 バッテリー室カバー
- 61 バッテリー室開閉ノブ
- 62 MB-D17用接点カバー
- 63 三脚ネジ穴

1コマあたりのファイルサイズと連続撮影可能コマ数^{*1}

画質モード	画像サイズ	[撮像範囲]が[DX(24×16)]の場合		[撮像範囲]が[1.3×(18×12)]の場合	
		1コマあたりのファイルサイズ	連続撮影可能コマ数 ^{*2, *3}	1コマあたりのファイルサイズ	連続撮影可能コマ数 ^{*2, *3}
RAW(ロスレス圧縮RAW/12ビット記録)	L	約20.1 MB	200コマ	約12.4 MB	200コマ
	M	約14.5 MB	200コマ	約9.1 MB	200コマ
	S	約11.0 MB	200コマ	約7.0 MB	200コマ
RAW(ロスレス圧縮RAW/14ビット記録)	L	約25.0 MB	200コマ	約15.4 MB	200コマ
RAW(圧縮RAW/12ビット記録)	L	約17.2 MB	200コマ	約10.7 MB	200コマ
RAW(圧縮RAW/14ビット記録)	L	約21.3 MB	200コマ	約13.1 MB	200コマ
RAW(非圧縮RAW/12ビット記録)	L	約33.1 MB	200コマ	約20.1 MB	200コマ
RAW(非圧縮RAW/14ビット記録)	L	約43.1 MB	79コマ	約25.9 MB	200コマ
TIFF(RGB)	L	約62.5 MB	48コマ	約37.2 MB	135コマ
	M	約35.6 MB	56コマ	約21.4 MB	200コマ
	S	約16.4 MB	64コマ	約10.0 MB	200コマ
FINE ^{*4}	L	約10.4 MB	200コマ	約6.5 MB	200コマ
	M	約6.4 MB	200コマ	約4.2 MB	200コマ
	S	約3.4 MB	200コマ	約2.4 MB	200コマ
NORMAL ^{*4}	L	約5.3 MB	200コマ	約3.4 MB	200コマ
	M	約3.3 MB	200コマ	約2.2 MB	200コマ
	S	約1.8 MB	200コマ	約1.3 MB	200コマ
BASIC ^{*4}	L	約2.8 MB	200コマ	約1.8 MB	200コマ
	M	約1.8 MB	200コマ	約1.2 MB	200コマ
	S	約1.0 MB	200コマ	約0.8 MB	200コマ

- *1 Lexar Professional 2933x XQD 2.0メモリーカード(64 GB)を使用した場合
- *2 撮影条件により、連続撮影可能コマ数は増減することがあります。
- *3 ISO感度がISO 100の場合の、連続撮影速度を維持して撮影できるコマ数です。次のような場合、連続撮影可能コマ数は減少します。・[画質モード]で画質を優先した(★が付いた)項目に設定してJPEG画像を撮影した場合 ・[自動ゆがみ補正]を[する]に設定した場合
- *4 1コマあたりのファイルサイズは、[画質モード]でサイズを優先した(★が付いていない)項目に設定されている場合です。画質を優先した(★が付いた)項目に設定した場合、記録可能コマ数は減少します。

撮影可能コマ数(CIPA規格準拠)^{*1} / 動画撮影可能時間(CIPA規格による実撮影電池寿命)^{*2}

使用バッテリー		撮影可能コマ数	動画撮影可能時間
カメラ本体	MB-D17		
EN-EL15	—	約1240コマ	約50分
—	EN-EL15	約1240コマ	約50分
—	EN-EL18a	約2510コマ	約130分
—	アルカリ単3形電池	約1260コマ	約60分

- *1 初期設定条件で30秒間隔ごとに撮影レンズを無限遠から近至に1往復フォーカシング動作をさせて1コマ撮影する。ライブビュー撮影なし。装着レンズAF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VR.温度23(±2)℃。
- *2 電池寿命測定方法を定めたCIPA(カメラ映像機器工業会)規格による実撮影電池寿命です。装着レンズAF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VR.温度23(±2)℃。カメラは初期設定状態。
 - ・1回の動画撮影で記録可能な最長時間は29分59秒です。
 - ・1つの動画ファイルで記録可能な最大ファイルサイズは4 GBです。
 - ・カメラが熱くなった場合、連続撮影時間でも動画記録が終了することがあります。

使用できるXQDカードとSDカード

XQDカード		SDカード	
ソニー	Gシリーズ	QD-G32A(32 GB)、QD-G64A(64 GB)、QD-G128A(128 GB)	
	Sシリーズ	QD-S32/QD-S32E(32 GB)、QD-S64/QD-S64E(64 GB)	
	Hシリーズ	QD-H16(16 GB)、QD-H32(32 GB)	
	Nシリーズ	QD-N32(32 GB)、QD-N64(64 GB)	
Lexar	Professional	2933x(32 GB、64 GB) 1333x(32 GB、64 GB) 1100x(32 GB、64 GB)	

- ・動画撮影には、最大45 MB/s(300倍速)以上の転送速度を持つメモリーカードをおすすめします。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の記録が途中で終了したり、カメラでの動画再生がスムーズに行われないことがあります。
- ・上記メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、メモリーカードメーカーにご相談ください。その他のメーカー製のメモリーカードにつきましては、動作の保証はいたしません。

SDカード

- ・SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、およびSDXCメモリーカードが使用できます。
- ・UHS-IIに対応しています。
- ・動画の撮影には、UHSスピードクラス3以上のカードをおすすめします。転送速度が遅いカードでは、動画の記録が途中で終了することがあります。
- ・カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。
- ・メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。



ニコン D500 主な仕様

型式	レンズ交換式一眼レフレックスタイプデジタルカメラ
レンズマウント	ニコンFマウント(AFカップリング、AF接点付)
実撮画角	ニコンDXフォーマット、焦点距離が約1.5倍のレンズのFXフォーマット(35mm判相当)での画角に相当
有効画素数	2088万画素
撮像素子方式	23.5×15.7 mmサイズCMOSセンサー
総画素数	2161万画素
ダスト低減機能	イメージセンサークリーニング、イメージダストオフデータ取得(Capture NX-Dが必要)
記録画素数(ピクセル)	・撮像範囲[DX(24×16)]：5568×3712(L)、4176×2784(M)、2784×1856(S) ・撮像範囲[1.3×(18×12)]：4272×2848(L)、3200×2136(M)、2128×1424(S) ・撮像範囲[DX]で動画撮影中に静止画撮影する場合：5568×3128(L)、4176×2344(M)、2784×1560(S) ・撮像範囲[1.3×]で動画撮影中に静止画撮影する場合：4272×2400(L)、3200×1800(M)、2128×1192(S) ・動画の画像サイズを3840×2160に設定し、動画撮影中に静止画撮影した場合：3840×2160
画質モード	・RAW*112ビット/14ビット(ロスレス圧縮、圧縮、非圧縮)、サイズL/M/S 選択可能(サイズM/Sは12ビット、ロスレス圧縮に固定)・TIFF(RGB) ・JPEG-Baseline準拠、圧縮率(約)：FINE(1/4)、NORMAL(1/8)、BASIC(1/16)サイズ優先または画質優先選択可能 ・RAWとJPEGの同時記録可能
ピクチャーコントロールシステム	スタンダード、ニュートラル、ビビッド、モノクローム、ポートレート、風景、フラット、いずれも調整可能、カスタムピクチャーコントロール登録可能
記録媒体 ^{*2}	XQDカード、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード(SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードはUHS-II規格に対応)
ダブルスロット	メモリーカードの順次記録、同時記録、RAW+JPEG分割記録ならびにカード間コピー可能
対応規格	DCF 2.0、Exif 2.3、PictBridge
ファインダー	アイレベル式ペンタプリズム使用一眼レフレックス式ファインダー
視野率	・撮像範囲[DX(24×16)]：上下左右とも約100%(対実画面) ・撮像範囲[1.3×(18×12)]：上下左右とも約98%(対実画面)
倍率	約1.0倍(50mm f/1.4レンズ使用、∞、-1.0 m ⁻¹ のとき)
アイポイント	接眼レンズ面中央から16 mm(-1.0 m ⁻¹ のとき)
視度調節範囲	-2 ~ +1 m ⁻¹
ファインダースクリーン	B型クリアマツスクリーンII (AFエリアフレーム付、構図用格子線表示可能)
ミラー	クイックリターン式
プレビュー	Pvボタンによる絞り込み可能、露出モードA、Mでは設定絞り値まで絞り込み可能、P、Sでは制御絞り値まで絞り込み可能
レンズ絞り	瞬間復元式、電子制御式
交換レンズ	・G、EまたはDタイプレンズ(PCレンズ一部制限あり) ・G、EまたはDタイプ以外のAFレンズ(IX用レンズ、F3AF用レンズ使用不可) ・Pタイプレンズ ・DXレンズ ・非CPUレンズ(ただし、非AIレンズは使用不可)：露出モードA、Mで使用可能 ・開放F値がf/5.6以上明るいレンズで、フォーカスエイド可能。ただしフォーカスポイント15点(選択可能9点)は、f/8以上明るいレンズで、フォーカスエイド可能

シャッター型式	電子制御上下行式フォーカルプレーンシャッター、電子先幕シャッター(ミラーアップ撮影時)
シャッタースピード	1/8000 ~ 30秒(1/3、1/2、1ステップに変更可能)、Bulb、Time、X/250
ブラッシュ同調	X=1/250秒、1/250秒以下の低速シャッタースピードで同調
シャッタースピードレリーズモード	S(1コマ撮影)、C(低速連続撮影)、Cn(高速連続撮影)、Q(静音撮影)、Qc(静音連続撮影)、∞(セルフタイマー撮影)、M _{up} (ミラーアップ撮影)
連続撮影速度	C ₁ :約1~9コマ/秒、C _n :約10コマ/秒、Q _c :約3コマ/秒
セルフタイマー	動作時間：2.5、10、20秒、撮影コマ数：1~9コマ、連続撮影間隔：0.5、1.2、3秒
測光方式	180Kピクセル(約180,000ピクセル) RGBセンサーによるTTL開放測光方式
測光モード	・マルチパターン測光：3D-RGB マルチパターン測光III(G、EまたはDタイプレンズ使用時)、RGB マルチパターン測光III(その他のCPUレンズ使用時)、RGB マルチパターン測光(非CPUレンズの測光情報手動設定時) ・中央部重点測光：φ8 mm相当のレンズ(中央部重点度約75%)、φ6 mm、φ10 mm、φ13 mm、画面全体の平均のいずれかに変更可能(非CPUレンズ使用時はφ8 mm) ・スポット測光：約φ3.5 mm相当(全画面の約2.5%)を測光、フォーカスポイントに連動して測光位置可動(非CPUレンズ使用時は中央に固定) ・ハイライト重点測光：G、EまたはDタイプレンズ使用時のみ ・マルチパターン測光、中央部重点測光：-3 ~ 20 EV ・スポット測光：2 ~ 20 EV(ISO 100、f/1.4レンズ使用時、常温20℃) ・ハイライト重点測光：0 ~ 20 EV

露出計連動	CPU連動方式、AI方式併用
露出モード	P：プログラムオート(プログラムシフト可能)、S：シャッター優先オート、A：絞り優先オート、M：マニュアル
露出補正	範囲：±5段、補正ステップ：1/3、1/2、1ステップに変更可能
AEロック	輝度値ロック方式
ISO感度	ISO 100 ~ 51200(1/3、1/2、1ステップ)、ISO 100に約0.3、0.5、0.7、1段(ISO 50相当)の減感、ISO 51200に約0.3、0.5、0.7、1段、2段、3段、4段、5段(ISO 1640000相当)の増感、感度自動制御が可能
アクティブD-ライティング	オート、より強め、強め、標準、弱め、しない
オートフォーカス方式	TTL位相差検出方式：フォーカスポイント153点(選択可能55点) ・クロスタイプセンサー 99点(選択可能35点) ・f/8対応15点(選択可能9点) マルチCAM20Kオートフォーカスセンサーモジュールで検出、AF微調節可能 -4 ~ +20 EV(ISO 100、常温20℃)
検出範囲	フォーカスモード
レンズサーボ	・オートフォーカス：シングルAFサーボ(AF-S)またはコンティニュアスAFサーボ(AF-C)、被写体条件により自動的に予測駆動フォーカスに移行可能 ・マニュアルフォーカス(M)：フォーカスエイド可能
フォーカスポイント	フォーカスポイント153点 ・AF55点設定時：55点のフォーカスポイントから選択可能 ・AF15点設定時：15点のフォーカスポイントから選択可能
AFエリアモード	シングルポイントAF、ダイナミックAF(25点、72点、153点)、3D-トラッキング、グルーエリアAF、オートエリアAF
フォーカスロック	サブセレクターの中央押し、またはシングルAFサーボ(AF-S)時にシャッターボタン半押し
ブラッシュ調光方式	180Kピクセル(約180,000ピクセル) RGBセンサーによるTTL調光制御：i-TTL調光(マルチパターン測光、中央部重点測光またはハイライト重点測光)、スタンダード・i-TTL調光(スポット測光)可能
ブラッシュモード	先幕シンクロ、スローシンクロ、後幕シンクロ、赤目軽減、赤目軽減スローシンクロ、後幕スローシンクロ、発光禁止 ・オートFPハイスピードシンクロ可能

調光補正	範囲：-3 ~ +1段、補正ステップ：1/3、1/2、1ステップ
レディーライト	別売スピードライト使用時に充電完了で点灯、フル発光による露出警告時は点滅
アクセサリシュー	ホットシュー(ISO 518)搭載：シンクロ接点、通信接点、セーフティーロック機構(ロック穴)付
ニコングレイティブライティングシステム	i-TTL調光、アドバンストワイアレスライティング(電波制御、光制御)、オートFPハイスピードシンクロ、モデリング発光、FVロック、ユニファイドフラッシュコントロール、発光色温度情報伝達、マルチポイントAF補助光
シンクローミナル	シンクローミナル(ISO 519)装備(外れ防止ネジ付)
ホワイトバランス	オート(3種)、電球、蛍光灯(7種)、晴天、フラッシュ、曇天、晴天日陰、プリセットマニュアル(6件登録可、ライブビュー時にスポットホワイトバランス取得可能)、色温度設定(2500K ~ 10000K)、いずれも微調整可能

ブラケットング	AEブラケットング、フラッシュブラケットング、ホワイトバランスブラケットング、アクティブD-ライティングブラケットング
ライブビュー撮影モード	静止画ライブビューモード、動画ライブビューモード
ライブビュー	・オートフォーカス(AF)：シングルAFサーボ(AF-S)、常時AFサーボ(AF-F)
レンズサーボ	・マニュアルフォーカス(M)
ライブビュー	顔認識AF、ワイドエリアAF、ノーマルエリアAF、ターゲット追尾AF
AFエリアモード	ライブビューフォーカス
ライブビューフォーカス	コントラストAF方式、全画面の任意の位置でAF可能(顔認識AFまたはターゲット追尾AFのときは、カメラが決めた位置でAF可能)
動画測光方式	撮像素子によるTTL測光方式
動画測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光、ハイライト重点測光
動画記録画素数/フレームレート	3840×2160(4K UHD)：30p/25p/24p、1920×1080：60p/50p/30p/25p/24p、1280×720：60p/50p ・60p：59.94fps、50p：50fps、30p：29.97fps、25p：25fps、24p：23.976fps ・標準/高画質選択可能(3840×2160は高画質のみ)

動画ファイル形式	MOV
映像圧縮方式	H.264/MPEG-4 AVC
音声記録方式	リニアPCM
録音装置	内蔵ステレオマイク、外部マイク使用可能、マイク感度設定可能
動画感度	・露出モードM：ISO 100 ~ 51200(1/3、1/2、1ステップ)、ISO 51200に約0.3、0.5、0.7、1段、2段、3段、4段、5段(ISO 1640000相当)の増感、感度自動制御(ISO 100 ~ Hi 5)が可能、制御上限感度が設定可能 ・露出モードP、S、A：感度自動制御(ISO 100 ~ Hi 5)、制御上限感度が設定可能

動画アクティブD-ライティング	より強め、強め、標準、弱め、しない
その他の動画機能	インデックスマーク、微速度撮影、電子手ブレ補正
画像モニター	チルト式3.2型TFT液晶モニター(タッチパネル)、約236万ドット(XGA)、視野角170°、視野率約100%、明るさ調整可能
再生機能	1コマ再生、サムネイル(4、9、72分割)、拡大再生、動画再生、スライドショー(静止画/動画選択再生可能)、ヒストグラム表示、ハイライト表示、撮影情報表示、位置情報表示、撮影画像の縦位置自動回転、レーティング、IPTCプリセット添付/表示可能

USB	SuperSpeed USB(USB 3.0 Micro-B端子)(標準装備されたUSBポートへの接続を推奨)
HDMI出力	HDMI端子(Type C)装備
外部マイク入力	ステレオミニジャック(φ3.5 mm)、プラグインパワーマイク対応
ヘッドホン出力	ステレオミニジャック(φ3.5 mm)
10ピンターミナル	・リモートコントロール：10ピンターミナルに接続 ・GPS：GPSユニットGP-1/GP-1A(別売)を10ピンターミナルに接続。または、10ピンターミナルに接続したGPS変換コードMC-35(別売)を介して、NMEA0183 Ver. 2.01およびVer. 3.01に準拠したGPS機器(D-sub 9ピンケーブル併用)に接続 ・ワイヤレスリモートコントローラー WR-R10(WR用変換アダプター WR-A10が必要)/WR-1

Wi-Fi(無線LAN)	・Wi-Fi準拠規格：IEEE802.11b、IEEE802.11g
Bluetooth	・Wi-Fi周波数範囲(中心周波数)：2412 ~ 2462 MHz(1 ~ 11ch) ・Wi-Fi認証方式：オープンシステム、WPA2-PSK ・Bluetooth通信方式：Bluetooth標準規格 Ver.4.1 ・通信距離(見通し)：約10 m(電波干渉がない場合、通信距離は遮蔽物や電波状態などにより影響されます)

NFC	方式：NFCフォーラム Type 3 Tag
画像編集	RAW現像、トリミング、リサイズ、D-ライティング、赤眼補正、傾き補正、ゆがみ補正、アオリ効果、フィルター効果(スカイライト/ウォームトーン)、モトトーン(白黒/セピア/クール)、画像合成、動画編集(始点/終点の設定、選択フレームの保存)

表示言語	日本語、英語
使用電池	Li-ionリチアージャブルバッテリー EN-EL15 1個使用
バッテリーパック	マルチパワーバッテリーパック MB-D17(別売)：Li-ionリチアージャブルバッテリー EN-EL18a/EN-EL18(別売)、別売のバッテリー室カバー BL-5が必要)またはEN-EL15 1個使用。単3形電池(アルカリ電池、ニッケル水素充電電池、リチウム電池)8本使用
ACアダプター	ACアダプター EH-5b(パワーコネクタ EP-5Bと組み合わせて使用)(別売)
電池寿命	約1240コマ(カメラ本体でLi-ionリチアージャブルバッテリー EN-EL15使用時)
撮影可能コマ数	CIPA規格準拠
三脚ネジ穴	1/4(ISO 1222)
寸法(W×H×D)	約147×115×81 mm
質量	約860 g(バッテリーおよびXQDカードを含む、ボディーキャップを除く) 約760 g(本体のみ)
動作環境・温度	0℃ ~ 40℃
動作環境・湿度	85%以下(結露しないこと)
付属品	Li-ionリチアージャブルバッテリー EN-EL15、バッテリーチャージャーMH-25a、フックコート付きファインダーアイピース DK-17F、USBケーブルUC-E22、USBケーブルクリップ、HDMIケーブルクリップ、ストラップAN-DC17、ボディーキャップBF-1B

- *1 復元にはViewNX-i/Capture NX-D(ニコンホームページから無料ダウンロード可能)が必要で、D500のカメラ内でRAW現像することでもできます。*2 Multi Media Card(MMC)には対応していません。*仕様中のデータに記載のある場合を除き、CIPA(カメラ映像機器工業会)規格またはガイドラインに準拠しています。*仕様中のデータは、フル充電バッテリー使用時のものです。*製品の外観・仕様・性能は予告なしに変更する場合があります。*本製品に付属のバッテリーチャージャーMH-25aを海外で使う場合には、別売の電源コードが別途必要です。別売の電源コードにつきましては弊社サービスセンターにお問い合わせください。*Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。*XQDはソニー株式会社の商標です。*SDロゴ、SDHCロゴ、およびSDXCロゴは、SD-3C、LLCの商標です。*Android™およびGoogle Play™はGoogle Inc.の商標です。*Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad™は米国およびその他の国々で登録された、Apple Inc.の商標です。*iOSの商標は、米国およびその他の国におけるCiscoのライセンスに基づき使用しています。*Bluetooth™のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。*Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。*その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。*本カタログに掲載している製品の画像モニター、ファインダーの画像および表示はすべてはめ込み合成です。

Nikon College
(ニコン カレッジ)

「Nikon College(ニコン カレッジ)」はニコンイメージングジャパンが運営する写真教室です。初心者から中級者まで、レベルや目的に合わせていろいろな講座をご用意しています。お気軽にご参加ください。

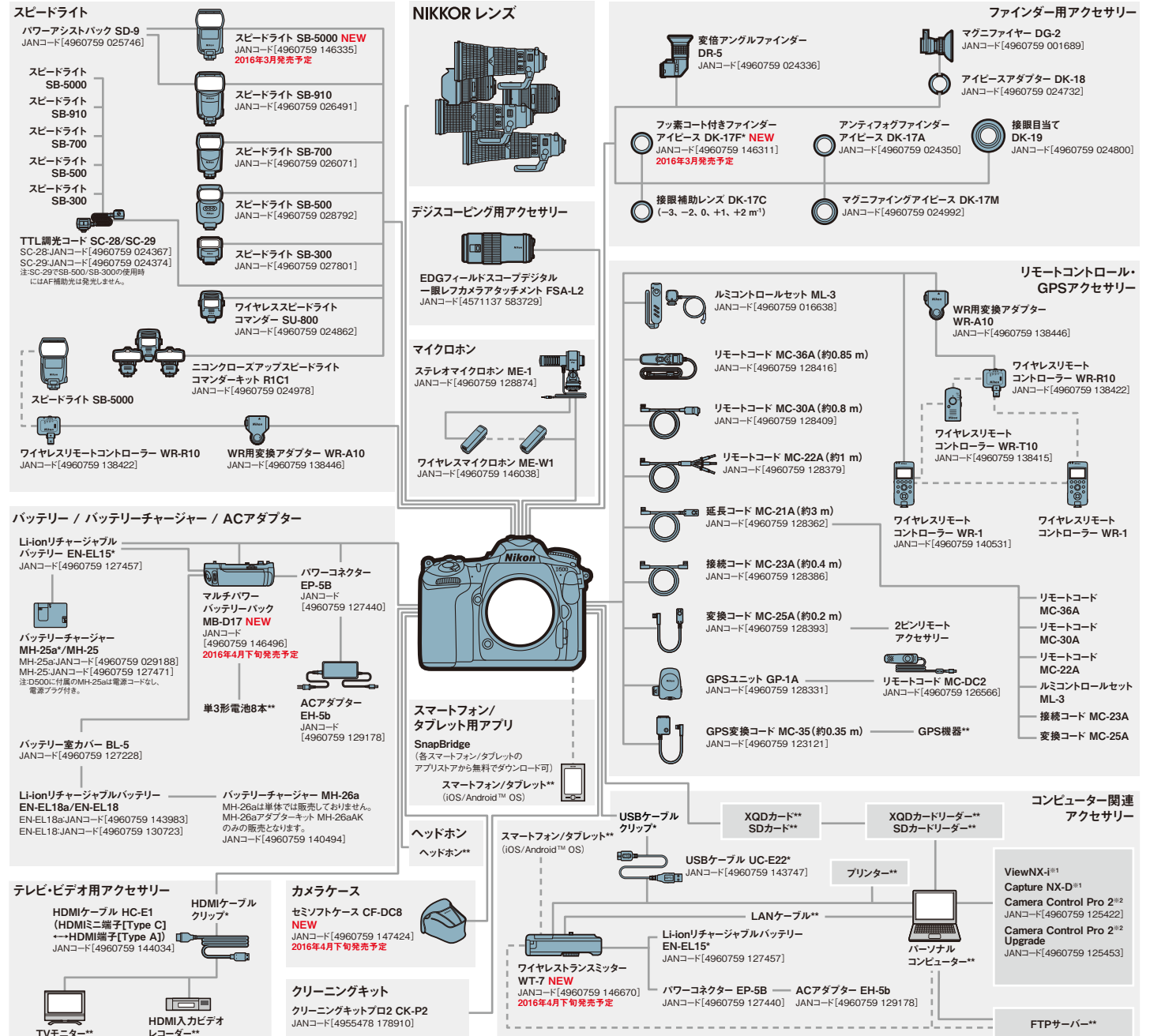
<http://www.nikon-image.com/nikoncollege/>

nikkor club

ニッコールクラブは、ニコン製品をご愛用いただいている方に、写真をより深く楽しんでもらうための有料会員制クラブです。ニッコールクラブおよびニッコールレンズをご愛用の方とご交際いただくことができます。イベントの参加やフォトコンテストの応募など、様々な特典をご用意しています。

<http://www.nikon-image.com/activity/nikkor/>

システムチャート



*はD500の付属品です。**は他社製品です。*1 弊社ホームページより最新版を無償でダウンロードできます。*2 ご使用の環境によりアップデートが必要な場合があります。弊社ホームページよりアップデートをダウンロードの上、インストールしてください。http://www.nikon-image.com/support/ ●D500、ワイヤレスリモートコントローラー WR-T10 / WR-R10 / WR-T10、WR用変換アダプター WR-A10、ワイヤレスマイク ME-W1 は、米国輸出規制 (EAR) を含む米国法の対象であり、米国政府指定の輸出規制国 (キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア) への輸出や持ち出しには、米国政府の許可が必要になりますので、ご注意ください。なお、輸出規制国は変更されている可能性がありますので、詳しくは米国商務省へお問い合わせください。●GPSユニット GP-1A は「外国為替及び外国貿易法」に定める規制貨物に該当します。輸出する場合には政府許可取得など適正な手続きをお取りください。

製品に関する情報のご案内
 ニコン ホームページ www.nikon-image.com

ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル
 0570-02-8000 営業時間:9:30~18:00 <年末年始、夏期休業等を除く毎日>
 ※ファクシミリでのご相談は、(03) 5977-7499へ送信ください。

ニコンプラザ ショールーム ナビダイヤル
 0570-02-8080 営業時間:10:30~18:30 <年末年始、各ショールームの休業日を除く毎日>
 音声ガイダンスにしたがって、銀座・新宿・名古屋・大阪をお選びください。

ニコンプラザ 銀座 104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 STRATA GINZA (ストラータギンザ) 1階
 年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日は休業

ニコンプラザ 新宿 163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルクワーター28階
 年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日は休業

ニコンプラザ 名古屋 461-0005 愛知県名古屋市中区東横1-13-3 NHK名古屋放送センタービル2階
 年末年始、日曜日、祝日は休業

ニコンプラザ 大阪 530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー13階
 年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日は休業

ナビダイヤルは一般電話から市内通話料金でご利用いただけます。
 ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 (ニコンカスタマーサポートセンター) におかけください。
 ご利用になる場合、電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

このカタログは2016年2月20日現在のものです。
 製品の仕様、仕様、希望小売価格などは変更することがあります。
 なお、掲載してある製品の色は印刷インキの関係上、実際とは多少異なることがあります。

株式会社 **ニコン**
 株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず使用説明書をよくお読みください。

このカタログは2016年2月20日現在のものです。
 製品の仕様、仕様、希望小売価格などは変更することがあります。
 なお、掲載してある製品の色は印刷インキの関係上、実際とは多少異なることがあります。

株式会社 **ニコン**
 株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**